

「水防月間」～降雨の体験学習を実施します！

我が国は、毎年のように豪雨や台風による洪水が各地で発生しています。昨年9月の台風15号では、福島県内は中通り地方を中心に大雨となり、特に阿武隈川上流では戦後最大規模の大出水となりました。

福島河川国道事務所では、かねてより水防体制の強化のため水防訓練等を実施しておりますが、「水防月間」にあわせて、地域の皆様があらためて防災意識の向上を図っていただけるよう、降雨の体験を実施します。



●降雨の体験

洪水及び土砂災害等の発生要因である雨の強さの違いを直接体験し、災害防止に対する認識を新たにしてもらいます。雨の強さは時間雨量で10mm、30mm、50mm、100mm、200mmの5段階です。

※カサ、長靴は会場に準備がございしますが、体験の性質上、水にぬれてもよい服装でおいで下さい。

●はたらく車の展示、試乗(対策本部車(拡幅型)、照明車)

洪水などの災害の時に国土交通省ではたらく車の展示を行います。本部車は試乗体験ができます。

会場： 荒川河川敷(ふくしま復興 荒川フェスティバル会場 内)

日時： 平成24年5月12日(土) 11:00～

※荒天の場合は13日(日)に順延となりますが、強風等で中止となる場合があります。

《 発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ 》

＜問い合わせ先＞

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
〒980-8584 福島市黒岩字榎平36番地
TEL 024-546-4331(代表)

副所長 畠山 浩晃

計画課長 佐々木 秀敏